



Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
 ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
 ●会長/尾沢三夫 ●幹事/永見吉平 ●会報/伊藤慎哉

出席報告
 会員数80名

今週のお祝い
出席100%祝: 1年 牛込淳彦君
 14年 伊藤慎哉君

会長挨拶

皆様こんにちは。尾沢会長は公務のため、お休みですので私が挨拶をさせていただきます。

先週は金、土、日とロータリーづくめでした。金曜日は米子松蔭高校の卒業式に会長代理で出席させていただきました。その中で感じたことは、教育が徹底されていて常に規律の正しい高校と思いました。知識だけではなく、人として立派になるような教育を心掛けた人間教育をされておられると思いました。それと仰げば尊しを聴きまして、私ぐらいな年代は卒業式には欠かせない歌と思って聴き入っていました。それと校長先生、永島理事長のお話がありまして最後のことばが凄く印象に残りました。ごく普通のことばですが、さようならです。ところがこのことばを大きな声で、さようならと聞いた時に卒業生にこれから自立することを込めたことばと感じた大変すばらしい卒業式に出席させていただきました。

土、日曜日はPETSがありました。単純に言えば次期会長の教育セミナーのようなものです。岡山の倉敷の地でありました。その中ですべての活動を会員増強に繋げること公共のイメージアップそれと財団の方で寄付をしっかりと集めることと言われていました。国際規模で考えた場合ですがロータリーの会員数が減少しているのは日本だけだそうです。全体では3%増えているとのこと。アジアでも韓国、台湾、インドなど増えています。日本は20%も減少しているそうです。やはり会員が増えることが寄付も増えることに繋がると思います。PETSのことは後ほどお話をさせていただきます。最後になりますが小谷年度が近くなつたと感じた週末でした。

幹事報告

- 3/6 境港RC50周年記念式典に会長、幹事出席
- 2/19 地区チーム研修セミナー、地区夢計画合同セミナー出席のお礼 (ガバナー・エレクト事務所)
- 3/3次期ガバナー補佐会の出席お礼 (")
3/3・4 PETS出席お礼 (")
- 4/7青少年交換派遣学生オリエンテーションのご案内 (倉吉シティホテル)
- 例会変更のお知らせ

鳥取中央RC3/12(月)	}	東部5RC合同例会
鳥取北 3/13(火)		ビジター受付 定例会場
智頭町 3/14(水)		
鳥取西 3/16(金)		
鳥取 3/15(木)		ビジター受付事務局

鳥取中央 3/19(月)	夜間例会	ビジター受付あり
松江南 3/19(月)	休会(定款第6条)	"
境港・鳥取北・松江しんじ湖	3/20(火)休会	
	(法定休日)	ビジター受付 なし

今後の予定
3/25 春季ゴルフ大会&森本会員送別会
4/ 8 地区協議会・事務局員研修会
4/22 IM(境港市民会館)



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach within to embrace humanity
 こころの中を見つめよう 博愛をひろめるために

《プログラム》

「ロータリーの友」紹介

雑誌委員会リーダー 小田浩一 会員



- (1) RI会長メッセージ（持続可能な奉仕）
- (2) 特集 識字率向上月間（ボクとワタシの図書館）
- (3) 松下幸之助（成功の発想と危機克服の心得）
- (4) 卓話の泉（消化器がんの予防）
- (5) 友愛の広場（男女を産み分けることはできるのか？）

「3/3.4 PETSの報告」

小谷維夫 会長エレクト



「PETS」の報告をさせていただきます。会議の内容はほとんどがパワーポイントで行われました。以前は会議で書き取ることにより一苦勞していましたが最近ではデジタルカメラで画面を保存していました。本会議もそのつもりでしたが皆様に配慮したのかその資料を後日、事務局に送るとのことで安心をして会議に臨みました。セミナーですが土曜日に1から3セクションあり、日曜日は4、5のセクションがありました。会議では色々な方の紹介や次年度ガバナの紹介がありました。次年度の国際ロータリーの会長は田中作次様がされます。日本人としては4人目と思います。次年度国際ロータリーのテーマは「奉仕を通じて平和を」とされています。英語では「Peace Through Service」このテーマはアジア的な考えで英語圏の方に理解できるかなと感じました。

2690の我が地区は倉敷RCの森田昭一郎様で職業分類は日本酒製造の70歳の方です。地区のスローガンですが、“tsu ku su”です。家庭人として社会人として日本人として行動すること。この“tsu ku su”は漢字でもひらがなでもありません。ローマ字の“tsu ku su”です。それも小文字です。日本人の感覚としたら横文字の方が柔らかく感じると思います。私の考えでは、昨年は絆が流行しましたがその絆の奥そこにあるのが“tsu ku su”ではないでしょうか。この人のため、あの人のため、家族のためとそう言う想いがあると思います。本当に良いテーマと私は思いました。

それと森田様の話の中で具体的に言いますと会員増強、すべての活動に対し公共のイメージアップ、認知度の向上、そして先程申しました地区テーマの“tsu ku su”を掲げることです。それとクラブ会長のあり方についてのお話もありました。ロータリーについて聞かれた場合にすぐに答えられるようにトレーニングしロータリーとは、イメージと理念を頭の中で整理をする必要があるとのことです。クラブリーダーシッププラン(CLP)をまだやっていないのが2690地区です。それに対して早くCLPに移ることにしてくださいとのことです。現状は40%ぐらいだそうです。ロータリー財団夢計画について、参考までに1年間の寄付収入が国際ロータリーで260億あるそうです。純資産は640億ぐらいあるそうです。鳥取県の各クラブで増強について話をしましたがどのクラブもJCの方の入会を勧めているそうです。それと大学、医者関係、女性に増強を心掛けているそうです。入会を勧めるだけでなく、新入会員のフォローを大切にすることと新入会員の繋がりのある方に入会をすすめることだそうです。それと退会者の方に今一度、声を掛けることも大切とのこと。会員増強に大切なのは10年、20年後の先を考えることです。最後に話し合った各グループの結果を当クラブの杉原会員がガバナー補佐と言うことで杉原様らしく元気な声で発表されました。時間等の関係で以上の報告とさせていただきます。

次回プログラム

3/21 「学校関連のお話」（未定）

鳥取県立米子高等技術専門校

校長

越智浩明 氏